

2020 第9回科学技術教育フォーラム

科学技術立国を支える問題解決教育 — 新たな時代へのデータの活用と問題解決 —

AI、ビッグデータ、IoTによる産業構造の変革が世界的に進行している今日、将来を担う人材育成は、産官学で取り組むべき喫緊の課題です。

1960年代から1980年代にかけて日本の技術競争力大躍進の背後にあった統計的問題解決法は、今日、課題解決とイノベーション創造のための21世紀型ソフトスキルとして、海外において広く普及定着し、企業のみならず学校教育の場で早期より体系的に教育されAI、ビッグデータ活用へとつながっています。私達は今日の社会の大変革の現状を共有した上で、公示された新学習指導要領の円滑な実施へ向けて、議論を深めなければなりません。一方、産業界には、主体的・協働的な改善活動を通して、データに基づく問題解決力の育成を実現してきた歴史があります。この産業界が培ってきた知を共有し、産官学が一丸となった共創によって、新たな教育課程を実現してゆく必要があります。

そこで、産官学が協力し、社会の大変革の情報を共有し、新学習指導要領の円滑な実施に向けて日本品質管理学会TQE特別委員会の企画で第9回科学技術教育フォーラムを下記の要領で開催いたします。ご参加のほどお願い申し上げます。

1. テーマ

『新たな時代へのデータの活用と問題解決』

2. 日時

令和2年 2月29日 (土) 9時00分～14時25分

3. 会場

統計数理研究所

4. 参加費

無料(第17回 統計教育の方法論ワークショップ特別セッション同時開催)

5. プログラム (敬称略、講演タイトルは変更する可能性があります)

開会挨拶 ……日本品質管理学会 元会長 / 同TQE特別委員会委員長 **鈴木 和幸**

第1部 特別講演

司会：電気通信大学 教授 **横川 慎二**

● 新学習指導要領における情報活用能力の育成

…国立教育政策研究所 / 文部科学省初等中等教育局 教科調査官 **鹿野 利春**

● 新たな時代へのデータの活用---問題解決とPDCA---

…電気通信大学 特任教授 **鈴木 和幸**

● 問題解決のための実験計画法

…早稲田大学 教授 **永田 靖**

● 統計教育のためのSSDSEの開発と活用

…統計センター 研究官 **飯島 信也**

第2部 招待講演

司会：慶應義塾大学 教授 **渡辺 美智子**

● 各種コンテストの普及に向けた学校現場の現状と課題

…広島大学附属高校 教諭 **橋本 三嗣**

● 医療政策や人口問題等について統計データ分析を通して考えたこと —統計データ分析コンペティションに参加して—

…広島大学附属高校 **大段 利々子**

● 消費者視点と企業側視点からのインターネット購買データの分析

…東京都立日比谷高校 **塩野 かなで**

6. 主催ならびに共催・協賛・後援 (依頼中)

主催：(一社)日本品質管理学会、(一社)日本統計学会

共催：統計数理研究所、応用統計学会、日本信頼性学会

協賛：(一財)日本科学技術連盟、(一財)日本規格協会、統計関連学会連合、
横断型基幹科学技術研究団体連合

後援：文部科学省、総務省

7. 申込み

右のQRコード、もしくは、下記URLよりお申し込みください

URL：<https://kokucheese.com/event/index/589070/>

申込締切：2020年2月26日(水) (先着200名)

8. 問合せ先

E-mail sesjss@stat.k-junshin.ac.jp

お申込み用
QRコード



プログラム (敬称略)

9:00 ~ 9:05

開会挨拶

日本品質管理学会 元会長 / 同TQE特別委員会委員長

鈴木 和幸

第1部 特別講演

司会：電気通信大学 教授 横川 慎二

9:05 ~ 9:45

新学習指導要領における情報活用能力の育成

国立教育政策研究所 / 文部科学省初等中等教育局 教科調査官

鹿野 利春

9:45 ~ 10:25

情報化社会におけるデータの活用 --- 問題解決とPDCA ---

電気通信大学 特任教授 鈴木 和幸

10:25 ~ 10:40 休憩

10:40 ~ 11:30

問題解決のための実験計画法

早稲田大学 教授

永田 靖

11:30 ~ 12:00

統計教育のためのSSDSEの開発と活用

統計センター 研究官

飯島 信也

第2部 招待講演

司会：慶應義塾大学 教授 渡辺 美智子

13:00 ~ 13:25

各種コンテストの普及に向けた学校現場の現状と課題

広島大学附属高校 教諭

橋本 三嗣

13:25 ~ 13:55

**医療政策や人口問題などについて統計データ分析を通して考えたこと
— 統計データ分析コンペティションに参加して —**

広島大学附属高校

大段 利々子

13:55 ~ 14:25

消費者視点と企業側視点からのインターネット購買データの分析

東京都立日比谷高校

塩野 かなで